

沖縄カトリック中学高等学校
学校通信

発行
沖縄カトリック中学高等学校
〒901-2215
宜野湾市真栄原3-16-1
TEL 098-897-3300
<http://www.catholic-okinawa.ed.jp/>
2019年9月30日(月)

野ばら 10月号

読んだ本について話すときよい

校長 夏見隆晴

子供の学力を伸ばしたい、そのためにはどうすれば良いのかと悩んでいた時、斎藤孝先生の著書から「アウトプット読書」の効用を知り、今回の題となりました。

わたし自身、長い教員生活を経てきた中で、生徒達に「何をどう話せば良いか」という事は、常に考え考えさせられた問題でありました。生徒一人一人の貴重な時間を、自分は任されているのだと考えると、授業を実の無い話で終えると申し訳無いという気持ちで、自分自身が憂鬱になるのです。そんな時に、先生の著書の中で、今回の表題となったお考えを見つけたのでした。それ以来、勤務していた学校や団体に先生をお招きして、直接ご講話を頂いたりして、いろいろとお教えを受け、実践に努めてまいりました。

「学び」の基礎は、読み・書き・話すことにあり、長い教職期間を経た今も強い信念としております。読むことについては、私の場合、小学生の頃から、先生方や家族の影響で、身に付けることが出来ていました。然し、残念ながら話すという事については、私自身の性格からか、あまり上手ではなかったと記憶しています。そんな私が、事もあろうに「話をして相手に解ってもらおう」ことで成り立つ教師、という職に就いたのですから、初期の教え子の皆さんには、ご迷惑をかけてしまったと残念に思っております。

若い時には、誰もが自分自身が「何者かである」という事を、他者に認めてもらいたいという思いから、背伸びをし過ぎて「良く解らない事」を、そのまま他人に語ってしまうということになります。勿論、人が世の中で生きるという事は、その人しか出来ない仕方での自己を表現する、ということに尽きるのですが、人間は或る意味で、最初から立派な「自分自身」が出来あがっている訳ではありません。人は生ある期間、常に人から学び己を成長させていくことが要求されているのです。

幸いなことに、現代を生きる私たちは、自分が暮らし、生きている土地の人からだけではなく、いろいろな国の人たちからさえも、多くの事を学ぶ事ができます。そのような場合、多くは、「〇〇先生が、△△という書物で、こんな面白いことを書いておられました」と、正直に伝えるのではないのでしょうか。同様に、先ずは私たちも、読んだ本の内容について、話す事の出来る相手に、こんな面白いことが書いてあったよと話してみる事です。

そこで、仕事で忙しいお父さんやお母さんへの私からのお願いです。みなさんの「読みたい本、読ませたい本」をお子さまに与えて、何が書いてあったかを子供さんから教えてもらう、という方法で会話をする事が出来れば、そこから子供さん達の「考える力」も確固たる物に代わっていくだろうし、子供が何をどのように考えているかを知る機会となる事、請け合いです。そして質問でも投げ掛けてみると、効果はもっと拡がることでしょう。



バスケットが楽しくなりそうです♪

数学科 仲村

今月は日本プロバスケットボールリーグである「B.LEAGUE」が開幕します。お目当てはもちろん、地元チームである琉球キングスです。県内出身の選手も在籍し、プレーオフであるチャンピオンシップの常連でもあるので、応援のしがいがあります。ゆくゆくは、野球やサッカーのように、世界で活躍する日本人選手が誕生してくれればと願っているのですが、バスケットはコートが狭いため、体格差が如実に現れるスポーツです。そのため、日本人が世界で活躍することは厳しいと考えられています。そんな中、プロバスケットボールリーグの最高峰であるNBAで昨シーズンよりプレーしている日本人選手がいます。まだ、1シーズン通してプレーしてはいませんが、数少ないチャンスをものにし、新人ベストプレーに選出されたこともあります。さらに、今年の6月に衝撃的なニュースが飛び込んできました。NBAのドラフト1順目に日本人が指名されたのです。これは、一流選手になれる素質があると認められた証です。こうなると期待したくなるのが、「日本チームが世界を相手にどこまで通用するのか？」ということなのです。しかし、現実はそう甘くありませんでした。先月行われたバスケットのワールドカップでは5戦全敗。世界ランク1位のアメリカとの試合では、先ほど紹介した2人が完全に抑えられ、大敗に終わりました。チームとしてはまだまだ世界との距離を感じさせる内容でした。しかし、まだ始まったばかりです。B.LEAGUEも創立4年目、NBAへの挑戦も夢物語ではなくなりました。メディアで扱われる機会も増えています。少しずつではありますが、世界を舞台としたプロをイメージできる時代が近づきつつあります。これまでバスケットに興味をもたれていなかった人も、是非この機会に試合を観戦してみてください。楽しいですよ♪



<学校評価に関するアンケート協力のおお願い>

今年度も学校評価に関するアンケートへのご協力をお願いいたします。今回のアンケートは、2018年10月1日から2019年9月30日までの期間（※新入生は入学後から9月30日まで）を対象とさせていただきます。

つきましては、お忙しい中、誠に恐縮ではございますが、9月26日（木）に配布いたしました「保護者から見た学校の評価」にご回答いただき、10月5日（土）までに学級担任へご提出くださいますようお願い申し上げます。



の行事

10月2日(水)	委員会活動④
5日(土)	総合学習 学校説明会 (午後)
9日(水)	小3中2交流会 職員会議 (16:20 完全下校)
10日(木)	スクールカウンセラー来校日
12日(土)	高3生 ベネッセ駿台記述模試 (希望者)
16日(水)	第3回定期試験 (中学: 17日まで 高校: 18日まで)
19日(土)	総合 PUP⑥
22日(火)	即位礼正殿の義 中2修学旅行 (~25日(金)まで) ※中2生のみ10/28(月)は休み (10/22の振替)

生徒の頑張り



★令和元年度 中頭地区中学校陸上競技大会 9月18日 結果報告

種目	選手名	区分	決勝順位
共通女子100M	安慶名愛夏 (3B)	共通女子	第7位
共通女子400Mリレー	平田瑠奈 (3A)・島袋ブレンダ (3A) 榮宥貴子 (3B)・安慶名愛夏 (3B)	共通女子	第8位
1年男子400Mリレー	荒川勤太 (1A)・玉村琉貴 (1A) 山城大亜 (1B)・清水知己 (1A)	1年男子	第8位
棒高跳び	中田健斗 (3A)	共通男子	第6位

★2019年度りゅうぎん海外留学支援事業 米国派遣 (1名枠)
中3 澤幡 優奈 派遣 (1年間) 決定

